

膀胱全摘除術、腎尿管全摘術、経尿道的膀胱腫瘍切除術が施行された患者の予後マーカーならびに薬剤耐性因子に関する検討

## 1. 研究の対象

2000年1月から2020年12月の間に膀胱全摘除術、腎尿管全摘術、経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられた方

## 2. 研究目的・方法

尿路上皮がん(膀胱がん、腎盂尿管がん)の診断の下、手術治療(膀胱全摘術、腎尿管全摘術、経尿道的膀胱腫瘍切除術)を施行した患者さんの余った病理標本、画像所見、検査所見、患者背景、治療経過、病理学的所見を加えて予後を後ろ向きに観察し、尿路上皮癌の治療後の再発期間や生命予後の実態調査の把握を行うとともに統計学的手法を活用して予測因子、予後予測因子等を検討することを目的とする。

研究期間:承認日から2025年3月31日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:患者背景、画像所見、検査所見、治療経過 等  
試料:手術で摘出した組織の病理標本

## 4. 外部への試料・情報の提供

代表機関へのデータおよび試料の提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

## 5. 研究組織

研究代表者:

慶應義塾大学医学部泌尿器科学教室

小坂 威雄

住所:新宿区信濃町 35

電話:03-5363-3825

共同研究機関:

独立行政法人国立病院機構埼玉病院

国立研究開発法人国立成育医療研究センター

川崎市立川崎病院

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出  
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

川崎市立川崎病院 泌尿器科

部長 原 智

住所：川崎市川崎区新川通 12-1

電話：044-233-5521（代）

-----以上